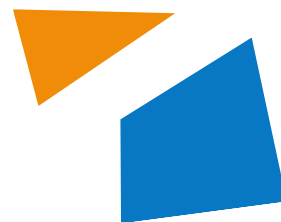


ANNUAL REPORT 2025



こたえていく、
かなえていく。





TOP MESSAGE

わたしたちを応援してくださる皆さまへ



日頃より温かいお気持ちをお寄せいただき、心より感謝申し上げます。

皆さまのご支援や応援のおかげで、この一年も医療的ケアや障害のある子どもたちとご家族が地域で過ごす場の一つとなり、また子どもたちの成長につながるチャレンジ、そして社会とのつながりを少しずつ広げることができました。

本レポートでは、そうした歩みと、その先に生まれた小さな変化や確かな手応えをお伝えしています。

これからも子どもたち一人ひとりの成長に寄り添いながら、現場に根ざした活動を続けてまいります。

今後とも変わらぬご関心と応援をいただけましたら幸いです。

一般社団法人 Orange Kids' Care Lab.
代表理事

新谷 浩之

一般社団法人 Orange Kids' Care Lab.
代表理事

戸塚 めぐみ



MOMENTS FROM 2025

皆さまからのご寄付により、この一年で実現できたこと

当施設を利用している
子どもたち

27名

利用者年齢 0歳～39歳

子どもたちの利用件数

のべ 2,963件

1日あたり平均11名が利用

子どもたちや家族が参加
できるイベントの実施

9回

子どもたちと行った
県外の旅行先*

4箇所

大分県、長野県、
富山県、石川県を訪問

災害支援に取り組んだ
子どもたちとご家族

6組

ご支援をいただいて
始まった新たな取り組み*

1件

他業種・他事業所と協働し、
子どもたちの滞在を考える取
り組みの実施2回

地域の保育園へ就園、
または学校へ就学した
子どもたち

3名

通園や通学に関して、
サポートを続けている
子どもたち

7名

当施設を利用しながら
働くママの就業率

55%

ACTIVITY REPORT



ご支援いただいた取り組みと、その先に生まれた変化

日々備えることが、いざという時の家族の安心になる

災害支援

障害や医療的ケアのある子どもたちの災害支援は行政や相談支援専門員を中心に介入が始まっていますが、情報を整理し、集約することが主となっています。「災害に対して何を考えたらいいのか」、「日々の備えをどうしたらいいのか」、そのようなご家族の声に応じて、当団体ではより災害時に近い想定で、実践的な学びとなるように災害学習キャンプを実施しています。

今年で3回目の開催となり、回を重ねるごとに参加者の理解や意識が深まり、継続の重要性を実感しています。災害を「知識」ではなく「自分ごと」として捉える家族が増え、備蓄品や家族で避難をする際の行動や対応などを考えられるようになりました。

ご家族の声

災害学習キャンプの参加を通して、他のご家族と災害のことから日々の生活のことまで、様々な情報交換ができました。

子どもの状態や家族のニーズに合わせて、定期的に備蓄品や発災時の対応などを見直す必要があると思うのですが、日々の忙しさから先送りにしがちです。このような実践的な機会に、みんなで見直すことができるのは、とても有り難いです。





非日常の体験が、
子どもたちの自信につながる

旅行支援

旅行という非日常の体験を通じて、子どもたちのチャレンジや成長につなげたいと、日本各地へ出かけています。今年参加した子どもたちは、全員が家族と離れ、スタッフとともに旅行を楽しみました。

また、今年から滞在先において、子どもたちや家族の過ごし方を企業や他団体と一緒に考えるという、新たな取り組みを始めました。今回は企業や団体など3か所と連携し、レポートの作成と周知をすることができました。今後も様々な業界・業種と協働し、子どもたちがおでかけや旅行を楽しめる社会を考えていきたいと思えます。

スタッフの声

本人や家族の「行ってみたい」を後押しすることで、子どもの体験幅はどんどん広がっていきます。ご家族も知らないその子の一面を見ることができるのも、旅行支援の醍醐味です。

就園・就学支援

オレンジキッズケアラボでは、開設当初から地域の保育園への就園や学校への就学に向けたサポートを行い、関係機関と連携しながら子どもたち一人ひとりの状況に寄り添ってきました。

今春は、3名の子どもたちが地域の保育園・小学校へと進みました。新しい環境の中で、友達や遊びとつながりながら成長していけるよう、就園・就学後も継続してサポートを行っています。地域の中で過ごす時間が増え、子どもたちの「できること」「関われる人」が確実に広がっています。

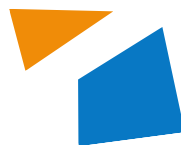
ご家族の声

オレンジキッズケアラボを利用しながら、地域の保育園にも通っています。1年前は歩くこともできなかった我が子ですが、今では自分で歩き、会話ができるようになり、保育園のお友達や先生との関わりも増えてきました。今はお口から食べることにチャレンジしています。我が子の成長をととても実感しています。

成長につながる大きな一歩を、
ともに支える



FINANCIAL SUMMARY



皆さまのご支援が、子どもたちとの活動につながっています

2025年は個人・団体・企業の皆さまから延べ**179件**、**469,469円**のご支援をいただきました。誠にありがとうございました。

皆さまからのご寄付は、就園・就学支援、旅行支援、災害支援、そのほか様々な活動やイベントの開催など、子どもたちへの直接的な支援を中心に活用しています。



CONNECTION WITH SOCIETY

日々の取り組みは、少しずつ地域や社会へと広がっています

— 2025年の主な対外活動 —

- 7月 | 地域交流イベント「キッズケアサミット2025」(209名参加)

— 研修講師・登壇の実績 —

- 福井県内の保育園・認定こども園・幼稚園等の職員向け研修
テーマ：医療的ケアの必要な児もみんなも安心して楽しく過ごせる環境づくり
- 日本小児在宅医療学会 全国大会 シンポジウム
テーマ：子どもたちの生活・成長とともに歩むソーシャルワーカー、私たちの協働が目指すもの

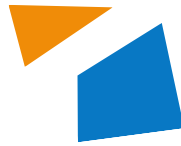
— メディア掲載・紹介 —

- 福井新聞 (2025年6月)
親子交流イベントの様子が紹介されました
- NHK福井放送/NHK国際放送 (2025年10月/11月)
遊具研究プロジェクトRESILIENCE PLAYGROUNDの取り組みが紹介されました

— 受賞・表彰 —

- 令和7年度 日本福祉のまちづくり学会 市民活動賞
子どもたちと家族の生活に寄り添う多様な取り組みが評価されました

OUR SUPPORTERS



日々の活動は、寄付という形だけでなく、
時間や想い、たくさんのつながりによって支えられています

ご寄付をいただいた皆さま

上田旬美 | 内山千春 | 内海光雄 | 大野幸代 | NguyenThi Thuy Chi |
小林星太 | 桜井理沙 | 高場秀樹 | 西方郁子 | 密山要用 | 望月陽子 |
山本三千子 | 由井和也 | 株式会社なないち 鈴木七沖 |
ほか匿名6名（敬称略）

ご支援をいただいた企業




ホテルインディゴ軽井沢

Amazonウィッシュリストにてご支援をいただいた皆さま

井上まや | 上野邦康 | 上村慶太 | 内山千春 | 加藤絢子 | 加納可愛 |
木元伸一 | 国府田みなみ | 坂井正恵 | 佐藤りか | 裴 敏廷 |
ほか匿名2名
丸真株式会社 | 株式会社テラフォーマー（敬称略）



子どもたちとの活動にご協力をいただいた企業・団体の皆さま

一般社団法人Try Angle  Try Angle | 社会福祉法人くるみ |
学校法人軽井沢風越学園 | 軽井沢72ゴルフ | たけくらべ製材所 |
福井大学工学部建築都市環境工学科 裴 敏廷（助教授）研究室 |
福井ユナイテッド株式会社（順不同、敬称略）



2025年度に採択された助成事業の実績

■ 井上金庫 × 福井県共同募金会 生活困難や社会的孤立にある子ども応援プロジェクト

「重い障害や医療的ケアのある子どもと家族の交流事業」において助成金をいただきました

■ 公益財団法人 日本財団

「難病児支援拠点における災害対策に係る機器整備および防災イベントの実施」、「難病の子どもと家族の交流イベント」の2つの事業において支援金をいただきました



WORKING TOGETHER WITH US



わたしたちと一緒に、
子どもたちの未来をつくりませんか？

医療的ケアや障害のある子どもたちは、日常の中で地域や社会とつながる機会が限られがちです。だからこそ私たちは、子どもたちへのサポートを「特別なもの」にせず、日常の延長線上で人や社会とつながるきっかけや場を大切にしています。

また、こうした取り組みを進める中で、私たちは様々な現実にも向き合ってきました。子どもたちが障害や医療に人生を左右されること、制度は、多くの人を支えるために欠かせない仕組みである一方で、その枠の中だけでは支援が行き届かない子どもや家族がいるということです。

私たちは、そうした現実にも目を向けながらも、目の前の子どもにとって何が必要かを考えながら、できる方法を探し、一つひとつ実行してきました。小さな積み重ねではありますが、着実に子どもたちの「日常」や「成長」を広げています。

そして、これからも子どもたちが生きる社会をより良くするために、この想いに共感し、ともに歩んでくださる皆さまの存在が欠かせません。私たちの取り組みを、そっと支えていただくことが、声を上げにくい子どもたちや家族の「次の一歩」につながっていきます。ぜひ、私たちと一緒に、これからも子どもたちの未来を支えていただけたら幸いです。

“障害や医療に左右されずに
自分らしい選択ができる”
”社会をめざして”

就園・就学支援、旅行支援、災害支援などの今の制度では補えない事業、子どもたちとご家族に向けたイベント開催や体験活動は、皆さまのご寄付で運営しています。ぜひ皆さまからのご支援をお願いします。

毎月の寄付で支える

月々2,000円からの継続的なご寄付。子どもたちに必要な活動全体を支え、継続していくための力になります。



ご自身にあった方法で応援する

ご寄付以外にもお好きな方法で。どのご支援方法も子どもたちの未来をつくる大きな一歩になります。



一般社団法人Orange Kids' Care Lab.
福井県福井市灯明寺3丁目3511
TEL 0776-21-3339 (平日9時~17時)
MAIL info@carelab.jp

子どもたちとの
活動やイベント
案内を発信中！

